

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 <b>ダイノワン</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボール</b>
RG <b>2.450</b>	△RG <b>0.042</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール**

フレアーの幅  インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
**4 1/2** インチ

番

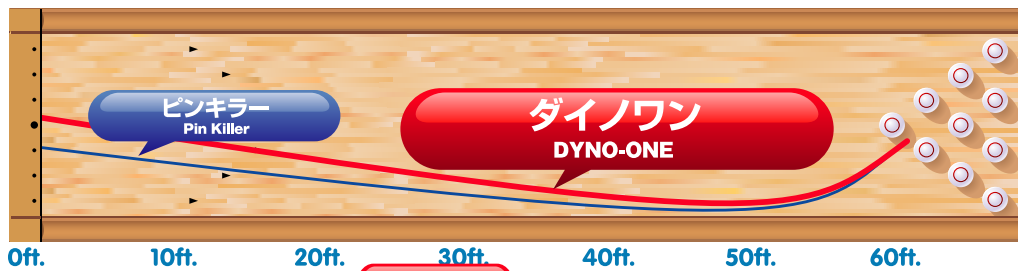
**比較対照ボール：キネティック**

フレアーの幅  インチ

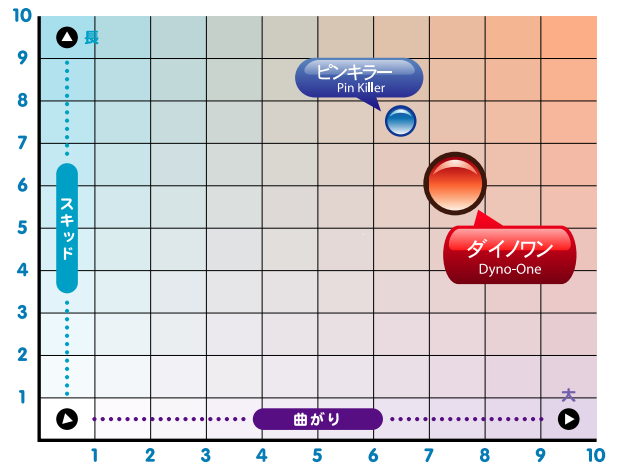
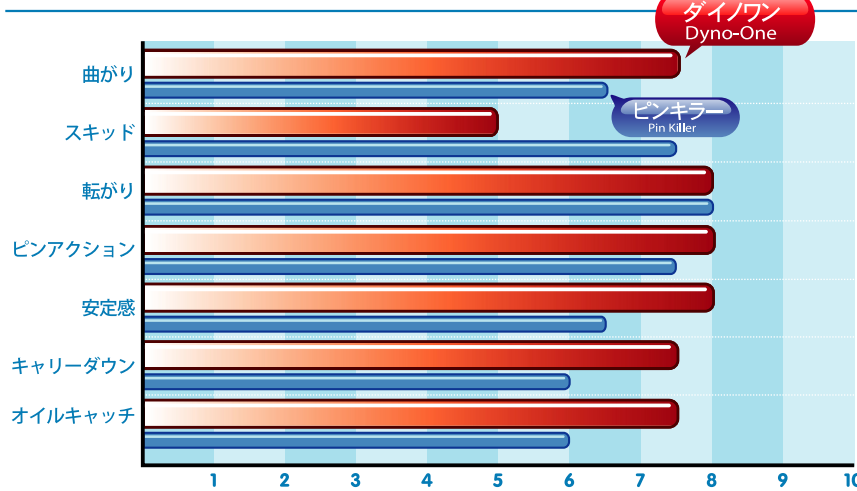
表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

PAPからピンとの距離  
**4 1/2** インチ

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

去年発売された即日完売のピンキラーから5ヶ月。その沈黙を破りダイノワン社よりDyno-ONEの発売！ピンキラーはスキッド&スナップ性能を前面に出した攻撃的なリアクションでプロ・アマのみならず多くの人に受け入れられました。プロトーナメントにおいても岡部プロ・ロバートリープロもパーフェクトゲームを達成し、ジャパンオープンでは大阪イーグルボウル安部プロの活躍を支えたのもこのピンキラーでした。今回のDYNONEはそのピンキラーのカバーストック "KILLER Reactive" をベースに総合的なキャッチ力を高める為、配合比を変更し新たに "DO Reactive" を開発しました。またカバーストックを生かすパフォーマンス重視の新しいコア "D-ONE" を新開発し搭載しました。投球したイメージは、**スキッド中にもトルクがかなり働いている感じがあるのですが、向きが変わってからさらに回転速度が増す感じがします。**早目に軸移動をするボールはピンヒットまでその動力を確保するのが難しいのは周知の通りですが、**最後に回転速度の加速感を味わえるボールの性能はそうあるものではありません。その加速感のあるバックエンドリアクションが低く柔らかいピンアクションを実現させています。**技術の結晶とも言える "DYNONE" は、ダイノワン社の新たな歴史のページを刻むボールと言っても良いでしょう。

### 特記事項

**ダイノワン社で定評のあるKILLER Reactiveをベースにオイル上での安定感を求めたスペック。曲がり始めてからの加速感のある転がりを体験してください。**